

つじ

1

2015
Tsutsuji

シリーズ対談

一般社団法人加古川医師会 会長

地方独立行政法人 加古川市民病院機構 理事長

枝川 潤一 × 宇高 功

加古川西市民病院・東市民病院 統括院長 大西 祥男

新年、明けましておめでとうございます。

平成23年に加古川市民病院機構が発足し、今春からは5年目を迎えることになります。加古川西市民病院・東市民病院では、2年後の新統合病院「(仮称)加古川中央市民病院」に向けて、人事交流、機器・薬剤・運用の統一化を積極的に推し進めており、スムーズな開院に向け取り組んでおります。

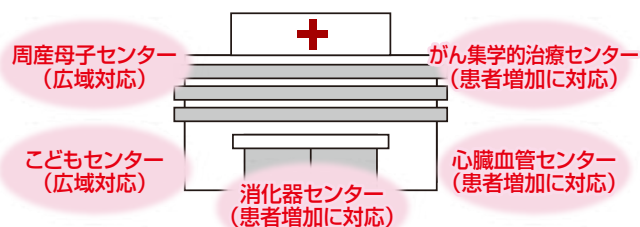
新統合病院は、5つのセンター(下図)を中心に28診療科を配置し、この地域の急性期総合病院となります。生命の誕生から青年期、壮年期、そして老年期に至るまで市民の皆様の健康を支えていくことが我々の使命であると認識しています。加古川中央市民病院が在るから安心して暮らせると言ってもらえるように、最新の設備や医療機器を整備するとともに、確かな知識や技術と豊かな人間性を兼ね備えた医療人を目指して、職員一同、より一層努力をしてまいります。

新統合病院の建築工事は、計画どおり順調に進んでおり、現在では地下の免震層がほぼ完成しました。いよいよこれから地上部分に取り掛かるところです。建築現場付近の皆様にはしばらくの間ご迷惑をおかけいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

本年が、皆様にとって良い年になりますよう祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。



(仮称)『加古川中央市民病院』(600床)の姿



5センター、28診療科体制で、心の通う総合医療を提供します。



(仮称)加古川中央市民病院 予想図

人間ドックのご案内

2014年11月から加古川西市民病院 人間ドックで婦人科系オプション(乳がん検診、子宮頸がん検診、ヒトパピローマウイルス検査)を始めました。ぜひご利用ください。詳細は、ホームページまたは人間ドック予約係(079-434-2500)にお尋ねください。



地方独立行政法人

加古川市民病院機構

<http://www.kakohp.jp>

Junichi Edagawa



一般社団法人
加古川医師会 会長

枝川 潤一

1976年3月長崎大学医学部卒業。
同年12月京都府立医科大学第3内科、
1983年4月公立湖北総合病院内科での
勤務を経て、1991年2月枝川内科胃腸
科医院を開設。1998年4月加古川市加
古郡医師会理事に就任後、副会長を
経て、2012年6月加古川医師会（4月に
名称変更）会長に就任し、現在に至る。

切れ目なく患者さんを支

理事長「急に病気になった時は、誰もがすぐに診てもらえて治療が受けられる医療環境を必要と考えるでしょう。今回は、当地域の救急医療など、いざという時に地域で必要な医療を提供していくうえでの医療のあり方について加古川医師会の枝川会長とお話しさせていただきたいと思います。」

医師会長「最初に、前例のない少子高齢化社会を迎える中で、医療費の抑制と病院の機能分化などの医療改革が求められている状況にあることを認識しておく必要があります。その上で、救急医療は地域の皆さんから強く要望されている医療の1つであり、医療関係者はその期待に応えるべく最大限の努力をすべきであると考えています。初期の1次救急と入院や救命が必要な2次・3次救急の役割分担と緊密な連携によって、切れ目のない医療体制を定着させていくことが大切です。」

理事長「切れ目のない医療体制という点では、夜間や休日の診療体制も重要になってきますね。」

医師会長「同感です。当医師会では、高砂市医師会とも協力して、加古川夜間急病

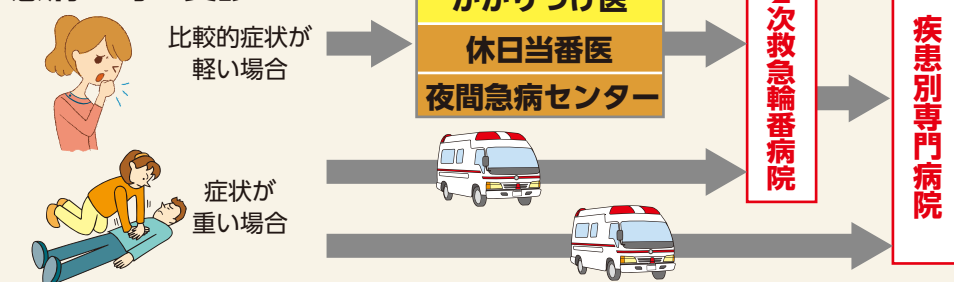
センターや休日昼間の在宅当番医制によって1次救急を担っていますが、もっと良い形に出来ないか鋭意検討しているところです。」

理事長「初期救急の拠点づくりが進めば、かかりつけ医や病院にとっても救急医療における役割分担が一層明確になり、それぞれが持つ機能を発揮しやすくなりますね。」

医師会長「救急医療だけでなく医療全体にわたって、医療・介護・福祉などの多職種連携を推進しつつ、病気を治すだけでなく「人を支える」視点を持って、地域の皆さん方のニーズに応えていかなければなりません。」

理事長「患者さんを中心とした地域完結型医療ということですね。東播磨地域には平時の医療を担う診療所やクリニックと、トップクラスに匹敵する特色ある高度専門診療を行える病院が揃っています。例えば、急性心筋梗塞などの循環器疾患では、我々の加古川東市民病院が昼間だけでなく夜間、休日を問わず、365日いつでも救急患者を受入れ治療にあたっています。急性期の治療が終わり症状が安定した後は、地域のかかりつけ医へと引き継ぎ、日常

急病の時の受診について





Isao
Utaka

える地域完結型医療を

生活への復帰につなげていく連携体制ができています。また、小児医療や周産期医療についても同様に診療所と加古川西市民病院が連携し、ハイリスク妊娠に対する分娩のサポートや新生児救急搬送の受入体制を365日稼働させ、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを担っています。」

医師会長「かかりつけ医はこうした病院との連携の重要性を認識しています。地域医療のあり方としては、それぞれの医療機関が果たすべき機能をきちんと果たしながら、切れ目なく患者さんを支えていく地域完結型医療体制がベターでしょう。」

理事長「地域ぐるみで医療を担うイメージですね。」

医師会長「補足すれば、これから地域包括ケアシステムや病床機能の再編など医療や介護ケアの提供体制は更に変わっていきます。“こうした提供体制のあり方についてはよく理解しているし、それに協力するよ”と言っていただけの方が増えることを願いつつ、私たちは社会的使命を果たすよう努めてまいります。」

理事長「東播磨地域の中核病院としてこれからも頑張ります。本日は、ありがとうございました。」



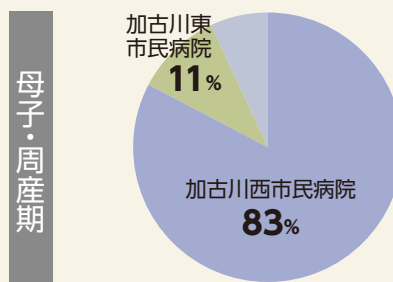
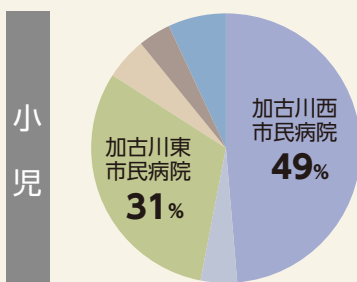
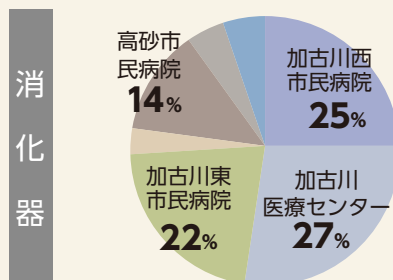
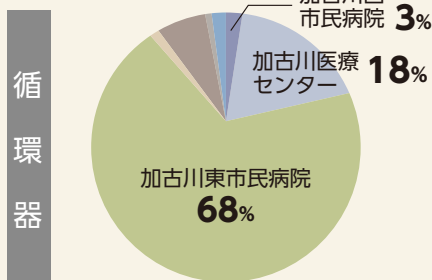
地方独立行政法人
加古川市民病院機構 理事長

宇高 功

1972年3月神戸大学医学部卒業後、1979年3月同学部大学院博士課程修了(医学博士)。同年5月三田市民病院内科、1981年4月神鋼加古川病院で勤務。同院内科医長、副院長を歴任し、1994年10月院長に就任。2011年4月地方独立行政法人加古川市民病院機構設立とともに理事長に就任し、現在に至る。

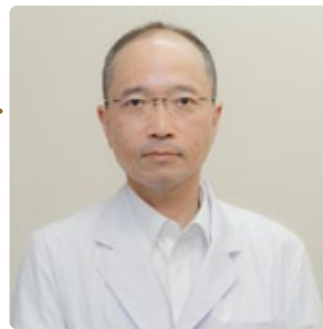
役割分担による地域完結型医療

厚労省(25.4~26.3)DPCデータからの
まとめ(東播磨2市2町人口約45万)



寒さは心臓に大敵

加古川東市民病院 院長補佐(循環器内科 主任科部長) 清水 宏紀



明けましておめでとうございます。

加古川東市民病院の循環器内科医師は13名で構成され、24時間365日体制で心臓疾患の治療に当たっています。冬の寒い時期には心臓病を発症される患者さんが多く、救急外来が戦場のようなこともあります。特に寒波が到来すると1～2日後には心不全、心筋梗塞、大動脈解離などの心臓大血管の病気で救急搬送される患者さんが増える傾向があります。私が当院に赴任して7年目になりますが、感じたことは神戸・大阪に比べ明らかに高齢者の患者さんが多いことです。全国的に一人暮らしの高齢者、老夫婦の世帯が増加しています。病気を予防するためには、日頃から適度な運動と食事に注意すること、さらに血圧と脈拍を測定し異常を早期に発見することが重要です。

また暖かいところから寒いところに移動すると血管が収縮して血圧が上がり、血圧の変動が心臓病の引き金になります。入浴中に亡くられる方が全国で1万人以上もおられます。急激な温度変化で身体がダメージを受けることをヒートショックと言います。ヒートショックを予防するために長湯は避け、できれば昼間に入浴を済ませ、トイレは暖房便座を使うようにして下さい。

いつまでも元気で過ごされることを祈っています。

教えて
先生！

肺炎予防について

加古川西市民病院 内科部長 兼 院内感染対策室長 西馬 照明



肺炎は、3年前より悪性新生物(がん)、循環器疾患について日本人の死亡原因の第3位にあがり、平成25年度では死亡原因の9.7%を占めています。肺炎は、冬に限らず一年を通していつでもかかる病気ですが、体力や免疫力が落ちたときだけでなく、唾液や食べ物などが気管に入ってしまう誤嚥(ごえん)により起こることもあります。実は現在、肺炎死亡の96.9%が65歳以上の高齢者となっているのです。

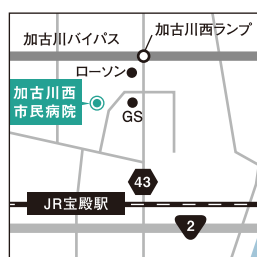
平成26年から65才以上を対象に肺炎球菌ワクチンの定期接種が開始されました。5年間は抗体価が保持されるため、5年ごとの接種が奨められています。接種年齢が決まっているため全ての人に助成はされませんが、基礎疾患(慢性心不全、慢性呼吸器疾患、糖尿病、腎不全など)を持つなど肺炎のリスクの高い方には、接種が奨められています。肺炎球菌

肺炎は、肺炎全体の約1/3程度なのですべての肺炎が防げるわけではありませんが、最も急激に重症化する肺炎の一つなのです。ワクチンにより罹患の頻度や重症度を抑える効果が期待されます。しかしインフルエンザと同様、ワクチンが第一の対策ではありません。毎日できる予防として、うがい・手洗い・マスクの着用があります。そのほか、慌てて食べ物を食べたり飲んだりしないことや、口の中を常に清潔に保つことも大切です。もちろんタバコもよくありません。肺炎にかからないためにも、食事や運動をしっかりとって規則正しい生活を心がけましょう。

加古川西市民病院

〒675-8611 兵庫県加古川市米田町平津384-1
TEL:079-432-3531(代)

- 車……………加古川バイパス加古川西ランプ下車 南側すぐ
- JR……………JR宝殿駅下車、北へ徒歩約8分
- 神姫バス…JR加古川駅より西牧行き
「加古川西市民病院」下車
JR宝殿駅よりJR加古川駅行き
「加古川西市民病院」下車
山電高砂駅より細工所北口または北条営業所行き「加古川西市民病院」下車



加古川東市民病院

〒675-0115 兵庫県加古川市平岡町一色797-295
TEL:079-437-2515(代)

- 車……………加古川バイパス加古川東ランプ南へ約10分
- JR……………JR東加古川駅より徒歩約15分
- 神姫バス…JR東加古川駅より宮西宮前行き
「南芳苑」下車約5分
- 加古川市ゾーンバス(かこバス)…
JR加古川駅よりJR東加古川駅行き
「加古川東市民病院」下車
JR東加古川駅よりJR加古川駅行き
「加古川東市民病院」下車
- 山陽電車…別府駅より徒歩約25分

